

とやま労福協

■発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者／宮越勝義・編集者／青木真佐美



「福祉はひとつ！」

労働者自主福祉運動

一般社団法人富山県労働者福祉事業協会

理事長 辻 政光

新年あけましておめでとうございます。

新しい時代が幕を開け、皆様におかれましては、ご家族お揃いですばらしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。



現在、富山県の経済状況は生産の弱含みはあるものの緩やかに回復していますが、今後、IoTの普及、ビッグデータの活用、AIの導入などの急速な技術革新といった第4次産業革命が急速に進んでいくことから、これらへの対応が求められています。

雇用状況についても、富山県の有効求人倍率は1.8倍を超える高水準で推移しており着実に改善している一方、低所得・不安定な雇用形態で働かざるを得ない人、あるいは働く上での基本的なルールすら守れない環境で働かされている人が増え、格差の拡大や貧困などの課題解決が急務となっています。

加えて、急速に少子・高齢化が進む中で、切れ目のない医療や介護の提供、子育て・教育支援など、すべての世代が安心できる社会保障制度の拡充を求める声が大きくなっているとともに、貧困や社会的孤立も拡大している中で、だれもが排除されず、社会とのつながりの中で自立できる支え合いの社会や地域を作っていくことも求められています。

一般社団法人富山県労働者福祉事業協会は昨年5月、記念すべき60周年の節目を迎えました。これまで長きに渡りお支援頂きました全ての皆様に心から御礼と感謝を申し上げます。

これからも富山県労働者福祉事業協会、連合富山、各事業団体が一丸となって、県内勤労者の福祉向上に貢献するよう努めてまいりたいと考えておりますので、皆様には、引き続きのご協力をいただきますようお願い申し上げます。

本年も皆様にとってご多幸で健勝であられることをご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

今年もよろしく願いいたします

理事長	辻政光	副理事長	尾谷康弘	瀬川亨	佐々木悟	浜守秀樹	宮越勝義	専務理事	宮越勝義	理事	松浦均	若林好信	吉澤正博	神田淳一	栗原美幸	吉田昌樹	能澤英樹	高柳幸司	黒崎寿	川岸正徳	中松清孝	長祐二	中野時夫	藤井光行	谷口誠一	蔵城理	分部隆
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
監事																											

すべての働く仲間・ 生活者の安心社会の 実現に向けて

連合富山 会長

辻 政光



新年あけましておめでとうございます。

新しい時代が幕を開け、皆様におかれましては、ご家族お揃いで希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年12月16日に連合富山は記念すべき結成30周年を迎えました。この間、連合富山を育て、連合運動の前進にご尽力頂いた諸先輩に敬意を表するとともに、富山県労働者福祉事業協会をはじめとする各事業団体の皆様には、連合富山に対するご支援・ご協力をいただいていることに深く感謝申し上げます。

連合は、2020春季生活闘争を「総合生活改善闘争」と位置付け、国民生活の維持・向上をはかるため、労働組合が社会・経済の構造的な問題解決をはかる「けん引役」を果たすべく、すべての働く者の労働条件の向上をめざし、企業規模や産業、雇用形態に関わらず社会全体で、「底上げ」「格差是正」「底支え」に取り

組んでいく方針を掲げ運動を進めています。連合富山としても、昨年までの6年連続となる賃上げの流れを継続すると共に、働き方の見直しにおいても企業内労使の取り組みで実効性のあるものを共有し、県内すべての企業や職場に波及させていきます。

さて、人口構造により、生活様式が変化していく中、すべての働く仲間・生活者が生き活きとした生涯を送るためには、労働組合と福祉事業団体が一体となった社会運動が重要です。連合富山では、富山県労働者福祉事業協会の皆様としっかりと手を携えて「働く人を支え、働く人が社会を支え、支えられた人が働く」という構造を創り、安心社会へと繋げていきたいと考えておりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

本年が皆様にとって、明るく充実した年になることをご祈念し、年頭の挨拶といたします。



人が輝く 「元気とやま」の創造を 目指して

富山県知事

石井 隆一



明けましておめでとうございます。令和2年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

労働福祉事業団体の皆様には、日頃から労働者の福祉充実や生活向上のため、幅広い事業活動を展開されており、深く敬意を表します。

平成16年11月の知事就任以来、多くの県民の皆様の支援とご支持をいただきながら、ふるさと富山県の発展と県民の皆様の幸せのために邁進してまいりました。

私の変わらぬ目標は、県民の皆様一人ひとりが夢と希望を持って、いきいきと働き暮らせる「元気な富山県」を創ることです。このため、タウンミーティングなどを通して幅広い県民の皆様のご意見をお聴きしながら、「活力」「未来」「安心」の三つの基本政策と、これらを支える「人づくり」に関する重要政策の推進に積極的に取り組んでいるところです。

昨年は、本県ゆかりの万葉集を典拠とする「令和」

の時代が始まり、朝乃山関や八村選手が大活躍するなど、喜ばしい出来事が続きました。また、富山県において、日台観光サミットや全国知事会議、シアター・オリムピックス、「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会などの全国的、国際的な会議等が開催され、本県の多彩な魅力を含めて、国内外の参加者から高い評価をいただくなど、本県の注目度が一段と高まっています。

間もなく開業から5年を迎える北陸新幹線の乗車人員は、開業前の3倍近くの高い水準が続き、観光客の増加、企業立地の進展、Uターン率の向上、若い世代を中心とした本県への移住者の増加など様々な効果が現れています。

今後とも、さらなる飛躍・発展を目指し、北陸新幹線の敦賀・大阪延伸や、IoT、AI、5G等の情報通信技術の発展などを見据え、「令和」の世にふさわしい活力と魅力あふれる県づくりに果敢に挑戦するとともに、県民の皆様の知恵と力を結集して、人が輝く「元気とやま」の創造に全力を尽くしてまいります。

新年にあたり、県民の皆様の県政に対するご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申しあげまして、新年のごあいさつといたします。

「福祉金融機関」として… どういう「役割」を 果たしていくのか!?

北陸労働金庫

副理事長 瀬川 亨



元号「令和」としては最初の年明けとなりましたが、会員・組合員の皆様におかれましては心穏やかに新年をお迎えのことと心から喜び申し上げます。

金融機関を取り巻く情勢は、日銀の金融政策による超低金利の長期化もありますが、超少子高齢化や地域人口の減少も非常に大きく影響してきています。政府も昨年末に、景気総括判断における先行きの留意点として、①消費税率10%後の消費マインドの動向、②台風19号などの自然災害が経済に与える影響の2点について追加しています。

このような先行き不透明感が強まる中、「第4のメガバンク構想」を掲げその実現を目指す、「ネット金融大手／SBIホールディングス」と福島銀行との資本提携が、島根銀行に次いで発表され、地銀再生に向けた他の地銀への出資も広がっており、北陸管内においても、①福井銀行と福邦銀行の包括連携協議、②北陸信用金庫と鶴来信用金庫（本年9月目途）の対等合併合意との報道等があります。

当庫においても状況は同じであり、「持続可能なビジネスモデル」の追及を目指し、効率化を含めた経営体質の改善・強化に向けて急いで進めていかないとはいえない状況にあります。

そんな中であっても、「暮らしのステップアップ運動」の取り組みを強化し、組合員の生活改善と向上を目指していくことが、労金の「役割」「使命」だと考えています。

また、昨年の総会承認に基づく店舗統廃合においては、昨年11月の富山北支店を富山支店へ統廃合したのに続いて、滑川支店を魚津支店へ統廃合し、本年11月にローンセンター併設の新築オープンも予定していますが、これもゆるがない金庫として次の世代に繋げていくためのものであり、ご理解賜りますようお願いいたします。

今年は、東京で2回目となるオリンピックが開催される日本にとっても大きな節目の年であり、干支である「子年」は、再び新しい十二支のサイクルがスタートする年でもあります。

私たちが置かれている状況も、働く仲間が築き上げた「福祉金融機関＝ろうきん」としてのターニングポイントであり、『すべての働く仲間の現状に…どう向き合って、どうゆう「役割」を果たしていくのか?』が、問われているんだろうと思います。

そのためにも、会員・推進機構と現状認識を合わせたいと、双方が同じ方向で取り組んでいける「目的」をきっちりと定めながら進めていきたいと考えていますが、結果も出していかなければなりません。

会員・組合員の皆様の引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げるとともに、本年も会員・組合員の皆さんにとって、幸多き一年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とします。

全労済から 「こくみん共済coop」へ

こくみん共済coop富山推進本部

本部長 佐々木 悟



新年あけましておめでとうございます。

組合員、協力団体の皆さまには、ご家族お揃いで健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃の当会事業への深いご理解とご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、2019年度は、「こくみん共済coop」として新たにスタートした歴史的な1年となりました。これからも、もっと多くの方々に親しんでいただき、愛される存在となるため、新しいブランド「こくみん共済coop」の定着・浸透に努めてまいります。

さて、昨年多発した台風等による災害で、多くの組合員の皆さまが罹災される中、こくみん共済coopにおいては直ちに災害対策本部を立上げ、迅速な共済金

のお支払いを最優先課題として位置づけ、総力を挙げた取り組みをすすめてきました。

自然災害が多発する今日、組合員の皆さまの生活再建をサポートするための日常の備えや事由発生後のフォロー等など、「生活保障設計運動」を一層強化いたします。

また、共済（たすけあいの仕組み）の普及・拡大は、たすけあいの輪を広げる運動そのものです。2020年度も「共済事業を核に運動を広め、理念である『みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり』の実現をめざす」という社会的使命を果たすために、時代の変化に対応した事業と運動を展開してまいります。

皆さまにご愛顧いただいております「越中庄川荘」につきましては、新鮮な季節料理の提供や各種宴会プランの充実をはかり、おもてなしの精神を大切にして多くの皆さまのご利用をお待ちしております。

最後になりますが、皆さまのご健康とご多幸を心からご祈念申しあげ、新年のごあいさつといたします。

新年のご挨拶

富山県生活協同組合

代表理事 理事長 松浦 均



明けましておめでとうございます。皆様には、令和に入って初めての新春をお健やかに迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より富山県生協の事業・活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、平成から令和へと新しい時代が幕開けし、県生協も創立60周年という大きな節目を迎え、「組合員への感謝」・「地域への感謝」・「職員への感謝」・「広報・広聴」をテーマに多くの方々のご支援・ご協力をいただきながら取り組みを進めてまいりました。多くの方の共感を得たものと受け止めており、心より感謝申し上げます。

さて、本年は第8次中期3ヵ年計画の最終年度となります。2020年トータルビジョン「県生協はつなぐ・結ぶ・支えあう地域を築きます。」の実現への総仕上げとすべく、助け合いの組織「生協」として取り組んでまいります。

また、持続可能な開発目標（SDGs）では、県生

協の事業・活動をSDGsの17の目標に重ね合いながら、継続して一人ひとりが我が事として取り組めるよう精力的に進めてまいります。

今、私たちの社会は「人口減少」へと加速度を上げて突き進んでいます。そして暮らしの中で一人ひとりの関係性が変化していく中、支えられたり、支えたりする新たなコミュニティの創造が求められていると考えます。今こそ、組合員の生涯にわたるくらしへのお役立ちをさらに高め、富山県内の助け合いの組織「生協」を地域課題解決の一員として成長していくため、CO・OPとやまとの新しい生協づくり（組織合同）に向けての歴史的一步を築きたいと考えています。その為に組合員・役職員一同、一丸となって取り組んでいく所存です。

結びに、皆様には本年も変わらぬお力添えをお願い致しますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和二年元旦



勤労者ニーズに応じた 保証制度の実現へ

一般財団法人富山県勤労者信用基金協会

理事長 尾谷 康弘



新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族おそろいで新春を健やかに迎えられたこと、心よりお喜び申し上げます。

昨年中は、当協会の事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年も私たち勤労者を取り巻く環境は、富山県内の景気も底を打ちつつあることに加え、実質賃金の伸び悩み、深刻な人手不足など、ゆとりある生活実感が中々得られないような状況になっています。

また、消費税が増えたにもかかわらず、三大社会保障制度の一体的な政策見直しは、進展していないこともあって、子育て世代や若者を中心として、不安を払しょくできないまま、生活設計を立てている現状にあります。本年は消費税増税の適正な財政配分によって、安定・安心の社会保障制度政策の見直しを、早急に、進めてもらいたいものであります。

このような中であって、本年は、当協会として、引

き続き勤労者の信用力を補完する立場から、北陸労働金庫や各事業団体とより一層連携を強化して、事業の継続発展に努力していきたいと考えます。とりわけ、特別保証料設定による新規債務保証の拡大、勤労者が利用しやすい適正な保証制度の整備に努め、財務基盤の強化・健全化に取り組んでまいります。

引き続き、北陸労働金庫の系統保証機関として、情報共有に係る課題に取り組むこととし、的確な状況認識の下、競合優位性のある保証制度の実現に繋げていくこととします。

業務全般に亘り適切な対応が図れるよう、役職員一体となって進めていく所存であります。

皆様方には、本年も一層のご理解とご協力・ご支援をお願い申し上げますとともに、この一年が素晴らしい年となりますようご祈念申し上げて、新年のご挨拶といたします。



予算達成に向け 3ヶ年中期計画の推進を

春日温泉観光開発株式会社

代表取締役社長 若林 好信



新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃から、各構成組織、加盟組織の皆様方や、そのご家族の皆様方に「ゆ〜とりあ越中」をご利用いただき、厚くお礼申し上げます。

去年は、創立20周年を契機に「真心のこもったおもてなしと、新作料理の提供」、テレビコマーシャル、ホームページの充実、ネット予約の強化、スタッフ不足や高齢化に伴う人材の確保に取り組んできました。

新たな年を迎え、消費税増税、仕入れ商品の値上がりや、水道光熱費（重油代、ガス代など）の高騰、さらに経年劣化した設備の更新・修繕費用の増加等、当社の経営基盤に大きな影響をきたしており、今後も長期にわたり経営を圧迫する要因となります。

近年、お客様が温泉旅館に求める価値観も変化し、個人・家族単位での低価格の旅行が主流になりつつあります。個人・家族客への対応に加え、ますます増加

が予想される高齢層のお客様にも、快適に過ごしてもらえる、高品質な温泉旅館が求められています。

直面する諸課題に対して、素早く対処し、売上高の確保・拡大で安定した経営基盤の確立、さらには予算達成に向け、事業計画の推進を図ることが求められます。

しかしながら、依然として厳しさを増す事業環境がありますが、日帰り・宿泊客の増加策など、まさに喫緊の課題であり、リピーター客の囲い込み、自治会・企業などへのアプローチ強化、法事・慶事客の増加を図るため、近隣地域等への訪問営業やDM内容の充実など、全従業員が一丸となって邁進していく所存であります。

本年も、より一層、皆様方にご満足いただけますよう全力を尽くしてまいりますので、これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げ、新年のごあいさついたします。



勤労者中心の 福祉充実に向けて

公益財団法人富山県労働福祉基金

理事長 辻 政光



新年あけましておめでとうございます。皆様方には、ご家族お揃いで健やかに新春を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

また日頃より、富山県労働福祉基金の事業運営に對しまして、格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

さて社会情勢は、少子高齢化と人手不足が深刻になっているとともに、格差の拡大や貧困などが大きな社会問題となっています。勤労者を中心とする社会保障制度の見直しが強く求められています。

そのような状況にあって、当基金は、富山県や県下市町村、労働団体や福祉事業団体から出捐金の拠出を得て、中小企業、未組織労働者を含めた富山県下の勤労者福祉の向上・発展を図る諸活動をもって、生活の安定と福祉向上を目的に事業を展開しています。

近年、マイナス金利政策による基本財産における運用益の大幅な減少から、保養施設の利用補助額を見直

さざるを得ない状況に置かれています。くわえて「夏のプール」、「冬のスキー」など天候に左右されやすい施設利用補助もあり、収支相償原則の枠組みのなかで、きわめて厳しい対応が余儀なくなっています。

しかしながら、当基金の設立趣旨を踏まえ、勤労者への保養施設、文化施設の利用補助、保証料助成等の付加給付を中心とする事業内容の拡大・充実を図りながら、更なる生活の安定と福祉の向上に寄与する事業を展開して参る所存であります。

皆様方には、引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この一年が素晴らしい年となりますようご祈念申し上げて、新年のご挨拶いたします。



北陸労働金庫

本年も変わらぬご愛顧
よろしくお願ひ申し上げます



あけまして
おめでとーございます

けっこう使える
ろうきん



ろうきん キャッシュレス サービスキャンペーン

キャンペーン期間 2019年10月1日～2020年3月31日

3つの

ろうきんの「キャッシュレスサービス」を使ってかしこく便利に!

J-Debit

2019年10月22日
リリース

**ろうきん
アプリ**

2020年1月27日
リリース

**QR
コード決済**

2020年1月27日
LINE Pay対応
開始予定

上記対象商品利用者より
抽選でプレゼント! 300名様

**クオカード
500円プレゼント!**

可処分所得向上運動実施中!

会員限定 ろうきん

無担保 **フリーローン** 借換

発売記念キャンペーン

(キャンペーン期間) 2020年3月31日まで

※上記2つのキャンペーンの詳細については、ろうきんにお尋ねください。

北陸ろうきん



1人ひとりに合った宅配スタイルで

組合員さんの生活をお手伝い!

メリット1

重いものや
かさばるものも
玄関先まで
お届け!

ケース入りの飲料やトイレトペーパー
など、重いもの、かさばるものも
お届けしますので、お買い物の負担が
グンと軽くなります。

メリット2

食品をはじめ、
多彩な商品!

食品や日用品、衣料品や雑貨など、
多彩な商品を取り扱っています。
組合員の声をいかした、生協ならではの
安全安心な商品が盛りだくさん!

メリット3

いつでもかんたん、
ネット注文も!

注文用紙でもインターネットでも、
かんたんに注文ができます。

けんせいきょうをもっと便利に。4つのサービス紹介

1 CO・OP共済

家計に負担にならない手頃な掛金で、充実した保障。
いつも配達に来る担当者が窓口だから、手
続きもとっても簡単・スピーディ
です。



2 灯油の定期配送

地域別の配送曜日に給油します。
代金は生協の登録口座から一緒に引き落とし
するので、お支払いも楽ちんです。
2年間で600Lのご利用で500
円分のクーポン券をプレゼント!

3 配食事業

県内全市町村で夕食(お弁当)の宅配を行っています。月曜日から金曜日の5日曜、お弁当をお届けします。また、ご希望の方には、土曜・日曜分の冷凍おかずセットを金曜日のお弁当と一緒にお届けしています。また、介護・療養食(ささみ食、カロリー調整食、たんぱく調整食など)も宅配にてお届けしています。



4 福祉事業

富山市内4施設、高岡市内1施設、黒部市内1施設で、デイサービス・ショートステイ・訪問介護・小規模多機能型居宅介護のサービスを展開しています。
※施設により提供するサービスの内容は異なります。



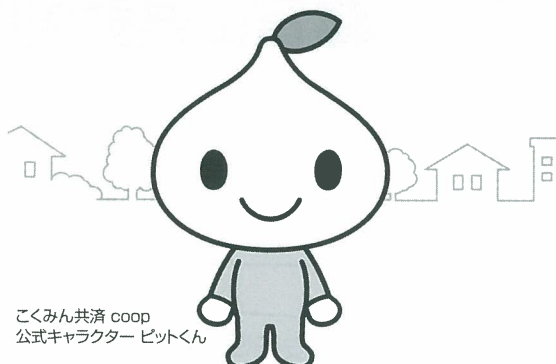
お気軽に、お電話またはホームページよりお問い合わせください。

富山県生活協同組合

0120-80-4717

URL <http://www.toyamaken-coop.co.jp/>

2019年6月、 全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済 NEWS
coopこくみん共済 coop
公式キャラクター ビットくん

こくみん共済

団体生命共済

火災共済

自然災害共済

総合医療共済

せいめい共済

マイカー共済

自賠責共済

交通災害共済

新セット移行共済

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合会 coop

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

富山推進本部

(富山県労働者共済生活協同組合)

〒930-8563 富山市奥田新町7-41

☎ 076-431-5000 営業時間／月～金 9:00～17:00

(土・日・祝、12月30日～1月3日は休業)

ご予約受付中!

なごみの温泉 仲間が揃ったら、ゆ～とりあ越中

しっとりと落ち着いた木目調の空間で
全館、心身ともにリフレッシュできます。

新年会会席

～2020年2月29日(土)



ご宿泊

1泊2食 お一人様
12,000円～
(13,350円)

平日1部屋3名様以上

日帰り

お一人様
7,000円
(7,850円)

ゆったり天然温泉

2つの源泉…塩分が濃い目の露天風呂と
ほどよい塩分を含んだ大浴場で気分爽快!



ゆとりあ越中

神通峡 春日温泉

日帰り・ご宿泊 各種プランご相談ダイヤル

(076)467-5000

〒939-2224 富山市春日96-1 FAX(076)467-5777

勤信協は、労働金庫からの低利なローンのみちを開く信用保証機関です。

富山県勤労者信用基金協会（略称「勤信協」）は、富山県内に居住する勤労者が労働金庫の融資制度を利用することが出来る道を開くため、必要な信用供与を行うことを目的として創られた信用保証機関です。

勤信協は、富山県・県下全市町村・労働団体・労働者福祉事業団体より出損いただき、昭和47年7月29日に、設立された一般財団法人です。

富山県勤信協

一般財団法人 富山県勤労者信用基金協会

〒930-0857 富山市奥田新町8番1号
電話 (076)441-5578
FAX (076)444-5993

知ってますか？ 36協定！

～残業には、「36協定」が必須！～

3月6日は「36(サブロク)の日」

連合はすべての職場の長時間労働をなくすために、

“Action!36” をキックオフ!!

Action/

36 なんでも労働相談ダイヤル



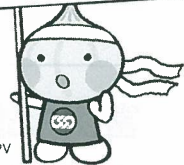
フリーダイヤル

いこうよ

れんごうに

0120-154-052

R&PV



連合富山

雇用不安を感じたり、賃金・労働時間・休暇などの労働条件がおかしいと思ったときには、
ひとりで悩まずご相談ください!!

忘新年会
歓送迎会
同窓会 など



宴会

講演会
中小会議
大会 など



会議

感動は、ボルファートとやまと共に・・・

お申込み・お問い合わせは

☎ 076-431-1113



〒930-0857 富山市奥田新町8-1 FAX 076-432-4691



(一社) 富山県労働者福祉事業協会

ボルファートとやま

他にも記念品や弁当配達等も承っております。
お気軽にご相談、お問い合わせください。

婚礼



挙式
披露宴
二次会 など

年忌法要
引出物
仕出し配達 など

法要

